

年2回(1月・7月)発行

シルバー
連合会

いしかわ

第54号

令和7年7月発行



手取川と白山市の街並み

写真：白山市 奥獅子吼山にて（職員撮影）

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会

目 次

シルバー連合会いしかわ 2025. 7 第54号

就任のごあいさつ

石川労働局職業安定部長	横 田 雄 介	1
石川県商工労働部長	西 村 聡	1

賛助会員名簿	2
--------	---

令和6年度の主要事業（令和7年1月～3月実施分）

第2回 理事会	2
第2回 安全対策協議会	2
第3回 県内各センター事務局長会議	3
連合会事業推進計画策定委員会	3
令和6年度 役職員研修	3
第3回 理事会	4

令和7年度の主要事業（令和7年4月～7月実施分）

第1回 理事会	4
第1回 安全対策協議会	4
第1回 県内各センター事務局長会議	5
定時総会	5
第2回 理事会	6
派遣業務初任者研修	6
令和7年度 安全・適正就業推進大会	7
安全適正就業活動	8
センター支援講習（連合会独自事業）	8
高齢者活躍人材確保育成事業（国の委託事業）	8

衛生委員会 掲示板	11
-----------	----

新任理事長・新任事務局長紹介	12
----------------	----

シルバー人材センターだより

公益社団法人 志賀町シルバー人材センター	13
----------------------	----

令和6年度 シルバー人材センター事業実績	14
----------------------	----

就任のごあいさつ



石川労働局職業安定部長
横田 雄介

本年4月1日付けで、石川労働局職業安定部長を拝命しました、横田です。

皆様には、平素より、石川労働局の業務運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、石川県内の雇用情勢は、本年5月の有効求人倍率が1.65倍と全国第3位となるなど1.6倍台が5か月連続となり、求人が求職を上回る状況が続いています。その一方、県内全域で人手不足が深刻で、中でも医療・福祉業、建設業、警備業、運輸業等の割合が高くなっています。さらに、少子高齢化の急速な進展により、10年後には国民の3人に1人が65歳以上の高齢者になると推計され、人手不足も顕著となることが懸念されています。

今後の日本の経済・社会の活力を維持・発展させていくためには、高齢者が意欲と能力のあるかぎり社会の支え手として活躍し続けることのできる社会を構築していくことが必要となっています。

こうした中、厚生労働省では高齢者雇用安定法の改正により、個々の高齢者の多様性を踏まえ、「希望者全員の65歳までの雇用確保措置」に加え、70歳までの継続的な就業機会の確保を図り、その活躍を促進しています。

こうした高齢者の活躍を実現するためには、働く意欲のある高齢者がこれまで培った技術や経験、能力を効果的に発揮していただく環境を整えるとともに、地域において多くの高齢者が活躍する場を確保していくことが重要です。

シルバー人材センターには、今後も地域に密着しながら多くの高齢者に働く場を確保・提供し、生きがい創出や社会参加を促進するという大事な役割を担うことが期待されます。

関係の皆様には、石川県や市・町、石川労働局・ハローワークと密接な連携を図っていただきながら、取り組んでいただくようお願いします。

最後になりますが、関係の皆様には是非とも健康と安全に十分御留意いただくことをお願い申し上げますとともに、貴連合会の益々のご発展と、関係する皆様方の御健勝を心から祈念申し上げます。



石川県商工労働部長
西村 聡

本年4月1日付けで石川県商工労働部長を拝命した西村です。

平素より、本県商工労働行政施策の推進につきまして、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

また、昨年、能登半島を襲った地震や豪雨により、被災された皆様、ご遺族の皆様に対し、改めて心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。

さて、我が国では少子高齢化が急速に進展しており、令和6年10月1日現在の石川県の年齢別推計人口によると、65歳以上の方々の割合が人口全体の30.9%で過去最高となっており、こうした方々が引き続き社会で活躍されることが期待されております。

こうした中、国においては、65歳から70歳までの就業機会を確保するとして、改正高齢者雇用安定法が令和3年4月から施行されるなど、働く意欲のある高齢者が活躍できる環境の整備を進めているところであり、高齢者に就業機会を提供するシルバー人材センターの果たす役割はますます重要なものとなっております。

県といたしましても、平成29年10月にいしかわ就職・定住サポートセンター（ILAC）内に「高齢者ジョブサポート石川」を開設し、職種や業種に関する視野を広げるためのセミナーや、高齢者と企業のマッチングを進めるための交流会などを開催しているほか、業務の具体的なイメージを持ってもらうため、高齢者を対象にインターンシップ（職場体験）プログラムを提供しております。

また、昨年10月には能登復興推進隊を創設し、シルバー人材センターの皆様のご協力を得ながら、多くの高齢者の皆様に、復興に資する公共的な業務に従事いただいております。

今後とも、石川労働局をはじめ関係機関と連携を図り、関係市町のご協力も得ながら、高齢者の方々の健やかな暮らしのための支援に取り組むとともに、意欲と能力を生かして働くことができるよう、就業促進にしっかり取り組んでまいり所存ですので、皆様方におかれましても、引き続きご尽力・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当連合会の賛助会員の皆様です。ご支援感謝申し上げます。

賛助会員名簿 (35団体)

【県内市町】 金 沢 市 小 松 市 七 尾 市 加 賀 市 白 山 市
羽 咋 市 野 々 市 珠 洲 市 輪 島 市 能 登 町
か ほ く 市 志 賀 町 津 幡 灘 市 水 町
能 美 市 中 能 登 町 内 市 町

【各種団体・企業】 一般社団法人 石川県ビルメンテナンス協会
一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ
小松商工会議所
七尾商工会議所
輪島商工会議所
一般社団法人 石川県警備業協会
石川県社会保険労務士会
株式会社トヨタレンタリース石川
野々市市商工会
金沢商工会議所
白山商工会議所
加賀商工会議所
珠洲商工会議所
一般社団法人 石川県経営者協会
能登農業協同組合
株式会社マルエー
株式会社谷印刷

令和6年度の主要事業 (令和7年1月～3月実施分)

第2回 理事会

——● 令和7年1月20日(月)〈石川県女性センター〉

林充男会長のあいさつの後、次の事項について審議・報告が行われ、審議事項については、全て承認されました。

【審議事項】

- (1) 理事の利益相反取引について
- (2) 役員賠償責任保険の加入について

【報告事項】

- (1) 令和6年度代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告（上半期）について
- (2) 令和7年度「シルバー人材センター関係予算概算要求」について
- (3) 契約方法の見直しについて
- (4) 能登半島地震及び奥能登豪雨被災地センターの支援について
- (5) 機械除草における事故防止について
- (6) 石川県シルバー人材センター連合会事業推進計画の策定について
- (7) その他



林 充男 会長

第2回 安全対策協議会

——● 1月29日(水)〈石川県女性センター〉

林充男会長のあいさつの後、連合会事務局から以下の事項について説明を行いました。

第1回に続き、第2回協議会でも、小松市シルバー人材センターから機械除草における事故防止について発表いただきました。また、令和6年度に飛び石事故が減少しているセンターを代表して、能美市シルバー人材センターから取組事例について報告いただきました。

- (1) 県内センターの事故発生状況について
- (2) 機械除草における事故防止について
- (3) その他



小松市 S C
吉田 均 事務局長



能美市 S C
喜多 邦夫 事務局長

第3回 県内各センター事務局長会議

● 1月29日(水)〈石川県女性センター〉

第2回安全対策協議会終了後、第3回県内各センター事務局長会議を行いました。連合会事務局から次の項目について説明し、質疑応答や意見交換を行いました。

- (1) 全シ協からのシルバー人材センター事業に関する情報提供
- (2) 会員拡大のための新たな取り組みについて(全シ協)
- (3) 契約方法の見直しについて
- (4) 令和7年度高齢者活躍人材確保育成事業について
- (5) その他



連合会事業推進計画策定委員会

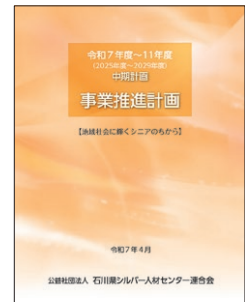
● 2月12日(水)〈石川県女性センター〉

令和7年度から令和11年度までの5年間の計画期間とする事業推進計画の策定について協議する、令和6年度石川県シルバー人材センター連合会事業推進計画策定委員会は、令和6年9月の設置以来、第1回、第2回の委員会を開催し、新推進計画について検討してきました。第3回の委員会では、「事業推進計画(案)」の検討を行い、委員会の開催は今回をもって終了しました。

後日、3月18日開催の第3回理事会において、「石川県シルバー人材センター連合会事業推進計画(案)」が承認され、4月に冊子にして発行しました。



宮崎 護 委員長



令和6年度 役職員研修

● 2月21日(金)〈石川県女性センター〉

県内各センターと連合会役職員あわせて52名が参加し、役職員研修を開催しました。講演では、公益社団法人福井市シルバー人材センター常務理事兼事務局長の小林昭司様から「福井市シルバー人材センターにおける会員拡大・就業開拓等の取組について」講演いただきました。また、事例発表としては、公益社団法人能登町シルバー人材センター主事の前田健様から「能登町シルバー人材センターにおける事業の取組について」発表いただきました。参加者アンケートでは、「どこのセンターでも抱えている問題であり、それに向き合ってどのように対応しているかを聞けるのは為になった。」や「魅力あるセンターづくり計画、実行、結果がよくわかった。」といった前向きな感想がいくつもあり、参加者にとって実りのある研修となりました。



福井市SC
小林 昭司 事務局長



能登町SC
前田 健 主事

第3回 理事会

● 3月18日(火)〈石川県女性センター〉

林充男会長のあいさつの後、次の事項について審議・報告が行われ、審議事項については、全て承認されました。

【審議事項】

- (1) 令和6年度収支補正予算について
- (2) 令和7年度事業計画について
- (3) 令和7年度収支予算について
- (4) 石川県シルバー人材センター連合会事業推進計画について
- (5) 事務局長の退任及び選任について

【報告事項】

- (1) 会員拡大のための新たな取り組み(全シ協) 会員10万人超純増にかかる目標数について
- (2) 公益法人認定法の改正等について
- (3) その他



林 充男 会長



増田 勉 事務局長

令和7年度の主要事業 (令和7年4月～7月実施分)

第1回 理事会

● 6月2日(月)〈石川県女性センター〉

林充男会長のあいさつの後、次の事項について審議・報告が行われ、審議事項については、全て承認されました。

【審議事項】

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 令和6年度決算について
監事監査報告
- (3) 役員候補者の選出について
- (4) 令和7年度定時総会の招集について
- (5) 令和7年度シルバー人材センター事業関係功労者表彰について
(石川県シルバー人材センター連合会表彰)
- (6) 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について

【報告事項】・令和6年度代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告(下半期)



林 充男 会長

第1回 安全対策協議会

● 6月17日(火)〈ホテル金沢〉

林充男会長のあいさつの後、連合会事務局から以下の事項について説明を行いました。

また機械除草による飛び石事故の防止については、珠洲市・中能登町・津幡町・金沢市・野々市市・七尾市・小松市のセンターから事故防止のための取組事例について簡単にご紹介いただきました。

最後に、「優良安全就業シルバー人材センター」の発表があり、今年度は、輪島市シルバー人材センターと能美市シルバー人材センターが受賞することが発表されました。

- (1) 令和6年度の事故発生状況について
- (2) 令和7年度安全・適正就業推進計画について
- (3) 熱中症対策について
- (4) 機械除草による飛び石事故の防止について
- (5) その他



第1回 県内各センター事務局長会議

● 6月17日(火) 〈ホテル金沢〉

第1回安全対策協議会終了後、第1回県内各センター事務局長会議を行いました。連合会事務局から以下の項目について説明し、質疑応答や意見交換を行いました。

契約方法の見直しについては、本年4月から新契約方式に移行しているセンターに、移行したことによって発生した問題点などをご報告いただき、県内センターで情報を共有しました。

- (1) 全シ協からのシルバー人材センター事業に関する情報提供
- (2) 高齢者活躍人材確保育成事業について
- (3) 契約方法の見直しについて
- (4) その他



定時総会

● 6月20日(金) 〈ホテル金沢〉

はじめに、林充男会長が開会の宣言を兼ねたあいさつを行いました。次に長年にわたりシルバー人材センター事業にご貢献いただいた、連合会役員1名の功労者表彰を行いました。

来賓に八木健一石川労働局長代理 小池田直人職業対策課長並びに馳浩石川県知事代理 山口久雄商工労働部次長兼労働企画課長をお迎えし、それぞれ祝辞をいただきました。

議案審議では、議長に羽咋市シルバー人材センターの山田政一理事長を選出し、議案審議の結果、全ての議案が原案どおり全会一致で承認されました。



シルバー人材センター事業関係功労者表彰

● 連合会役員表彰（役員を2期4年以上務められた方）

公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会 前専務理事 **増田 勉氏**

議案審議等

- 第1号議案 令和6年度事業報告について
- 第2号議案 令和6年度決算について
監事監査報告
- 第3号議案 役員の選任について

- 報告第1号 令和6年度収支補正予算について
- 報告第2号 令和7年度事業計画について
- 報告第3号 令和7年度収支予算について



来賓 小池田 直人
石川労働局
職業対策課長



来賓 山口 久雄
石川県商工労働部
次長



議長 山田 政一
羽咋市SC理事長

第2回 理事会

● 6月20日(金) 〈ホテル金沢〉

定時総会において、全役員の任期満了に伴う新役員の選任が行われたことを受け、理事の中から会長1名、副会長2名、専務理事1名が選定されました。

【審議事項】

- ・ 会長、副会長及び専務理事の選定について



役員名簿 (任期：令和9年度定時総会終結時まで)

役職名	氏 名	備 考
会 長	林 充 男	金沢市シルバー人材センター 理事長
副 会 長	竹 田 由喜夫	白山市シルバー人材センター 理事長
//	藤 勝 好	七尾市シルバー人材センター 理事長
専 務 理 事	田 中 幹 樹	石川県シルバー人材センター連合会 事務局長
理 事	南 忠 治	能美市シルバー人材センター 理事長
//	宮 崎 護	加賀市シルバー人材センター 理事長
//	越 田 幸 宏	小松市シルバー人材センター 理事長
//	中 山 由紀夫	輪島市シルバー人材センター 理事長
//	福 井 清 久	中能登町シルバー人材センター 理事長
//	山 崎 一 郎	石川県老人クラブ連合会 常務理事兼事務局長
監 事	村 田 善 紀	津幡町シルバー人材センター 理事長
//	池 水 龍 一	さわやか税理士法人 池水公認会計士事務所 所長

派遣業務初任者研修

● 6月24日(火) 〈石川県女性センター〉

県内のシルバー人材センターにおいて、今年度から派遣業務に携わる14名の職員を対象に、研修を行いました。

田中幹樹事務局長のあいさつの後、勝田英則派遣事業部長、西井悦子派遣主任管理者が、労働者派遣制度の内容や派遣業務の実務について説明しました。



令和7年度 安全・適正就業推進大会

● 7月18日(金)〈金沢市ものづくり会館〉

令和7年度の安全・適正就業推進大会を、県内各センターの安全・適正就業委員会委員、役員、職員等63名の参加により開催しました。



福井 清久
副委員長



竹田 由喜夫
委員長

はじめに、当連合会安全・適正就業推進専門委員会の福井清久副委員長（中能登町シルバー人材センター理事長）が開会を宣言し、同委員会の竹田由喜夫委員長のあいさつのあと、安全表彰の表彰式を執り行いました。また、ご来賓の石川労働局小池田直人職業対策課長から祝辞をいただきました。

次に、事例発表、安全講習が行われ、安全就業宣言を行い、大会を終了しました。（概要は以下のとおり）



小池田 直人
石川労働局
職業安定部
職業対策課長

●安全表彰

会員の事故防止に積極的に取り組み、事故発生抑止の成果が顕著であるシルバー人材センターを表彰する「優良安全就業シルバー人材センター表彰」については、今年度は、輪島市シルバー人材センターと能美市シルバー人材センターに決定し、表彰式では、竹田委員長から表彰状と副賞（10万円相当の安全対策費の目録）が授与されました。



田中事務局長（左端）、竹田委員長、福井副委員長と記念撮影の能美市と輪島市の両センターの皆さん

●事例発表

能美市シルバー人材センター 事務局長 喜多 邦夫 氏

今年度連合会の安全表彰「優良安全就業シルバー人材センター表彰」を受賞した能美市シルバー人材センターから、これまでの安全就業への取組について、喜多邦夫事務局長の事例発表がありました。

能美市SCも他SC同様に石飛事故が毎年発生している中、令和5年の理事会での議論を契機に、役職員一丸となって安全パトロールの実施や作業前の養生対策の徹底など今回の受賞にいたる安全対策の様々な取り組みを、エピソードを交えて発表されました。



喜多 邦夫
能美市シルバー人材
センター 事務局長

●安全講習「自助・互助で守る地域とわたしの健康」

講師 石川県理学療法士会 理学療法士 石田 修也 氏

理学療法士として、民間の介護事業所に勤務される一方、石川県理学療法士会の理事でもあり、高齢者の介護予防として考案された「シルバーリハビリ体操」の普及活動に取り組んでいる石田講師は、人生100年時代を豊かに生きるために、フレイル予防と介護予防、そしてリハビリテーションにより自立していくことの大切さなどを、軽快なトークでお話いただき、その後、参加者全員で、実際に「シルバーリハビリ体操」に挑戦、楽しい講習会となりました。



講師
石田 修也 氏

●安全就業宣言

大会の締めくくりとして、最後に、連合会安全・適正就業推進専門委員会の麦山真珠美委員（野々市市シルバー人材センター事務局長）が安全就業宣言を行い、出席者全員、安全就業にかける強い思いを新たにしました。



麦山 真珠美
委員

安全就業宣言

石川県内すべてのシルバー人材センター及びシルバー会員は、「安全はすべてに優先する」ことを再認識し、就業中はもとより、就業途上の安全にも万全を期し「事故撲滅」に取り組むことを、ここに宣言する。

- 一 常に、十分な準備をして、正しい作業手順で安全作業に努めます。
- 二 必要に応じ、就業現場を事前に確認し、安全対策を講じ、事故防止に努めます。
- 三 服装・履物・保護具は、作業に合ったものを着用し、命を守るヘルメットは徹底します。
- 四 作業中は、お互いに気配り・目配りをして、危険を防ぎます。
- 五 交通規則を守り、事故を起こさない、事故に遭わないよう努めます。

令和7年7月18日

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
安全・適正就業推進大会

安全適正就業活動

7月の「シルバー人材センター安全・適正就業強化月間」に、入居ビル屋上から安全・適正就業についての懸垂幕を掲示しました。

また、4月と6月には安全ニュースを発行し、会員などに対し、安全就業の啓発を行いました。



センター支援講習（連合会独自事業）

各センターの要望により、就業中の事故防止対策の一環としての刈払機取扱作業安全衛生教育講習をはじめ、シルバーの受託事業の主力の業務である、剪定、清掃、建具張替の講習のほか、接遇講習などの開催を支援し、会員のスキルアップを図ります。

また、刈払機による飛び石事故がなかなか減少しない状況において、草刈り業務における安全知識と技能を習得することにより、会員に対する効果的な安全指導に役立てるため、刈払機取扱作業安全衛生教育については、シルバー人材センターの職員も支援対象としています。

令和7年度の支援講習

1 会員対象の講習会

令和7年6月30日時点

講習名	開催地区	開催回数	受講者数
刈払機講習	能登町、志賀町、金沢市、野々市市、能美市	1回 (4回)	1名 (49名)
剪定講習	穴水町、七尾市、金沢市	0回 (3回)	0名 (30名)
清掃講習	金沢市	0回 (1回)	0名 (20名)
接遇講習	かほく市、野々市市、白山市	0回 (3回)	0名 (75名)
建具張替講習	穴水町、金沢市、野々市市、白山市	0回 (4回)	0名 (20名)
計		1回 (15回)	1名 (194名)

※上段の数字は6月末までの実績、下段の()の数字は7月以降の予定

2 センター職員対象の講習会

令和7年6月30日時点

講習名	開催地区	開催回数	受講者数
刈払機講習	県内全域	3回	4名

高齢者活躍人材確保育成事業（国の委託事業）

石川労働局からの委託契約に基づき、高齢者や企業・官公庁退職予定者並びに企業・行政機関に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、実際の就業体験を通じて、高齢者・企業双方にシルバーに対する理解を深めてもらうこと、高齢者がシルバー事業に興味を持ち、自信を持って就業できるよう必要な技能講習を行うことにより、シルバーの新規会員、新たにシルバーを活用する事業所等の増加を図ることを目的に事業を実施しています。

また、シルバー会員で、新たな分野で活躍を希望する会員等に対し、就業体験や技能講習を実施することで人手不足分野等での担い手不足の解消を目指すこと、さらに、当連合会が中心となり、商工関係団体、労働団体、地方公共団体、労働局が一体となった連絡会議を開催し、地域におけるシルバーの更なる活用促進を目指すことなどを目的に各種事業を実施しています。

1 シルバー人材センターの周知・広報

（１）テレビCM（北陸放送、石川テレビ、テレビ金沢、北陸朝日放送でCMを放映）

- ・ 15秒CM 遺跡発掘編・バス添乗編 放映数 570回
- ・ 放映期間：令和7年4月～6月、10月、3月

（２）新聞広告

- ・ 北國新聞：朝刊テレビ欄下に掲載
- ・ 掲載月：令和7年4月、10月（4回）

（３）自治体広報誌

- ・ 広告の掲載を認めている14市町の広報誌にシルバーの広告を掲載
- ・ 掲載期間：令和7年4月～令和8年3月

（４）ハローワーク出張相談の実施

- ・ 金沢、津幡、白山、小松、加賀の各ハローワークにおいて、定期的に出張相談会を行っています
- ・ 実施期間：令和7年4月～令和8年3月

（５）企業人事担当者向け説明会の実施

- ・ 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構主催の説明会において、企業人事担当者の方々にシルバー人材センターの活用方法を説明
- ・ 実施月：令和7年7月

（６）周知・広報ツールの作成と活用

- ・ 周知広報と会員獲得を目的にポスター及びチラシを新たに作成
- ・ 実施期間：令和7年4月～令和8年3月

（７）SNSを利用した広報

- ・ X（旧Twitter）によるシルバーの情報を随時発信
- ・ 実施期間：令和7年4月～令和8年3月

（８）女性を対象としたお仕事相談会

- ・ 女性会員の増強を図るため、女性を対象としたお仕事相談会を実施し、同時に缶詰と乾物を使って防災食を作る「カンカンセミナー」を4会場で開催
- ・ 実施月：令和7年6月～8月、10月

（９）ラジオ番組でシルバーの紹介

- ・ エフエム石川のラジオ番組内に約10分間のコーナーを設けて、シルバーの仕組みや働き方のほか、センターの活動等を紹介するとともに、オリジナルステッカーを作成して聴取者に配布
- ・ 放送期間：令和7年5月～7月

2 就業体験

「就業体験」は、60歳以上のシルバー未会員の方や、シルバー会員で新しい職種にチャレンジしたい方を対象に、企業等の協力を得て、実際の作業等についての体験や職場見学を実施することにより、就業現場を実感してもらうものです。



就業体験（ぶどう収穫）



就業体験（エアリーフローラ植付け）

3 技能講習

「技能講習」は、60歳以上のシルバー未会員の方に、シルバーでの就業に興味や自信を持つことができるように、また、シルバー会員で新しい職種にチャレンジしたい方を対象に、必要な知識や技術の習得を目的としている講習会です。

令和7年度の技能講習

令和7年6月30日時点

講習名	開催地区	開催回数	受講者数
刈払機取扱い安全講習	珠洲市、輪島市、能登町、七尾市、中能登町、かほく市、津幡町、金沢市、白山市、小松市、加賀市	8回 (2回)	111名 (20名)
クリーンスタッフ講習	珠洲市、能登町、金沢市、小松市	0回 (4回)	0名 (40名)
剪定スタッフ講習	七尾市	0回 (1回)	0名 (10名)
調理補助スタッフ講習	羽咋市	0回 (1回)	0名 (10名)
門松づくりスタッフ講習	輪島市	0回 (1回)	0名 (5名)
計		8回 (9回)	111名 (85名)

※上段の数字は6月末までの実績、下段の()の数字は7月以降の予定



技能講習（刈払機取扱い安全講習）



技能講習（調理補助スタッフ講習）

衛生委員会 掲示板

牛乳について その8

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会 産業医 井上 一彦



皆様 御変わりなく御元気で御活躍のことと存じます。

「日本人が牛乳とどう係わってきたか」について書いています。前は蘇が鎌倉時代に衰退した原因と続く時代の牛乳忌避について考察しました。今回は盛岡藩と徳川吉宗の牛乳利用について書きます。

禅僧が殿様に牛乳を薦めた

長い中断の後、本邦に於ける牛乳利用の記録が再び認められるのは江戸時代になってからで、南部氏盛岡藩の史書です。馬の産地なので農耕牛も飼育していたと考えられますが、改まった記載(1650年)が有るので画期的なことだったのでしょう。

牛乳利用には再び大陸が関係しました。秀吉の朝鮮侵略以来途絶えていた国交を回復する為に対馬藩が行った外交文書偽造(家康が国交を求めているという虚偽の内容)が発覚する事件が起こりましたが、偽造に係わり1635年盛岡藩に配流された禅僧の方長老(1588-1661)が病弱だった第2代藩主南部重直(1606-1664)に牛乳飲用を薦めたと記録されています。盛岡では薦められるまで組織的な搾乳は行われていなかったのですが、1649年以降12年間にわたり藩士達が下北半島や岩手県北部の牧場で搾乳したことが記録されています。盛岡藩に牛が多かったとは言え牛乳入手には困難が伴った様で、種市(岩手県最北端の太平洋岸、現在の九戸郡洋野町)へ往復9日間かけて搾乳に行き竹筒5本に入れて盛岡へ持ち帰ったとの記録が有ります。出発日が7月25日となっているので腐敗が心配ですが、熱処理や薬品添加等の特別な防腐策についての記述はありません。いずれにせよ病弱だった殿様は58歳まで生き永らえたので、サムライの頑張りが殿様の健康に資するところ大であったと思いたくなります。

ちなみに1655年に第14回朝鮮通信使が江戸へ向かう途上、伏見で淀藩と対馬藩から成る接待係が馬乳酒(第50号で書いたものと同様か定かではありませんが)でもてなしたとの記録が有り、対馬藩は本土とは異なる食文化を育んでいた様です。

徳川さんのベンチャービジネス

盛岡の牛は農耕用として飼育されていたものでしたが、数々の経済改革で知られる8代將軍吉宗(1684-1751)は1728年インドから乳牛を3頭輸入し、現在の南房総市で飼育しました。軍用馬の放牧地で飼育したので、蘇が造られなくなった道を逆に歩んでいたことになります。乳製品「白牛酪」を造る為に搾乳が可能になった牝牛を仔牛と共に江戸へ連れて行きましたが、当時の輸送事情では牛乳を運ぶより効率が良かったのでしょう。11代將軍家斉(1773-1841)の時には牝牛が約70頭に増え、「白牛酪」を薬品として一般人にも販売したので、ベンチャービジネスの成功と謂うべきでしょう。白牛酪は「牛乳に砂糖を加え煮沸して造る」とされていますが、第52号で書いた多量の砂糖で腐敗菌増殖を防止する製法が可能になったものと思います。

今回は江戸時代に再開された牛乳利用について書きました。

御読み頂きまして誠に有難うございました。

新任理事長・新任事務局長紹介

新任理事長

能登町シルバー人材センター



理事長

よしだ よしのり
吉田 義法 氏

令和7年5月23日 就任

新任事務局長

石川県シルバー人材センター連合会



専務理事 兼 事務局長

たなか もと き
田中 幹樹 氏

令和7年4月1日 就任

珠洲市シルバー人材センター



事務局長

せきはら とし お
関原 敏郎 氏

令和7年4月1日 就任

穴水町シルバー人材センター



常務理事 兼 事務局長

なか せ ひさ と
中瀬 寿人 氏

令和7年4月1日 就任

志賀町シルバー人材センター



事務局長

ふく だ ひでかつ
福田 秀勝 氏

令和7年4月1日 就任

羽咋市シルバー人材センター



事務局長

にし い けん いち
西井 健一 氏

令和7年4月1日 就任

小松市シルバー人材センター



事務局長

たけ だ なお き
竹田 直樹 氏

令和7年4月1日 就任

シルバー人材センターだより

公益社団法人 志賀町シルバー人材センター

☆新たな取り組み☆会員ポイント制度始めました☆

令和7年4月から会員ポイント制度を開始しました。屋外就業をする会員が年々減少する中、草むしり、草刈り、植木剪定の就業会員に多くのポイントを付与する仕組みを構築しました。またセンター活動に積極的に参加して頂きたいため、活動への参加会員にもポイントを付与することとしました。以下付与条件記念品等の表です。

開始したばかりでまだ効果はわかりませんが、このポイント制度によって、イベント参加や屋外就業をする会員が増え、いままで以上に活力あるセンターになればと考えております。

ポイント付与対象活動等	ポイント付与条件	ポイント付与数(P)
定 時 総 会 出 席	定時総会会場にて受付 (委任状議決権行使書の期限内提出を含む)	5
理 事 監 事 委 員	就任年度のみ	5
班 長 活 動	3名以上で就業した班長（請求書毎）	2
イ ベ ン ト 参 加	講習会・研修会・会議 グラウンドゴルフ大会・旅行・ボランティア	1
安 全 就 業	植木剪定機械除草のチェックリスト提出（代表記名会員）	1
屋 外 就 業 会 員	屋外作業の請求書毎の個々会員	1
草 む し り 会 員	草むしり作業の請求書毎の個々会員	10
事 故	就業中及び途上の傷害・賠償（シルバー保険使用の場合）	- 5
Smile to Smile登録	毎年3月1日時点で確認し当月付与	4

ポイント付与対象活動の例



講習会参加
1P



旅行参加
1P

記念品等名	年度最終獲得ポイント数(P)
・ごみ処理シール 2 枚	10～ 19
・ごみ処理シール20枚	20～ 39
・翌年度年会費無料+ごみ処理シール 2 枚	40～299
・志賀町とき地域福祉センター施設利用回数券、又は、 やすらぎ荘シルバーハウス共通利用回数券+翌年度年会費無料+ごみ処理シール 2 枚	300～

令和6年度 シルバー人材センター事業実績

センター名	※	年度末会員数(人)		契約件数(件)		
		男性	女性	計	請負・委任	派遣
珠 洲 市	234	134	100	648	595	53
輪 島 市	287	174	113	807	800	7
能 登 町	307	180	127	1,546	1,371	175
穴 水 町	150	97	53	623	604	19
志 賀 町	213	128	85	1,110	1,067	43
七 尾 市	1,065	494	571	3,364	3,345	19
中 能 登 町	217	130	87	2,604	2,582	22
羽 咋 市	233	159	74	1,328	1,204	124
宝達志水町	135	90	45	623	614	9
か ほ く 市	272	194	78	1,185	1,126	59
津 幡 町	332	195	134	1,274	1,259	15
内 灘 町	179	115	63	1,221	1,196	25
金 沢 市	1,812	1,191	621	4,568	4,305	263
野 々 市 市	354	221	133	1,342	1,266	76
白 山 市	1,131	779	352	4,256	3,868	388
能 美 市	418	238	180	2,265	2,014	251
小 松 市	892	549	343	3,505	3,262	243
加 賀 市	829	480	349	2,577	2,398	179
県 計	9,060	5,548	3,508	34,846	32,876	1,970
(前年度値)	9,015	5,596	3,415	38,390	36,430	1,960
(増 減)	45	△ 48	93	△ 3,544	△ 3,554	10

※入会時に申込書に性別の記載がなかった会員があるため、年度末会員数は、男性・女性の計と一致しない場合がある。

契約金額(円)			公共・民間割合(%)		総合就業実人員(人)		就 業 延人員 (人日)
計	請負・委任	派遣	公共	民間		総合就業率 (%)	
74,183,141	45,485,888	28,697,253	26.7	73.3	174	74.4	11,651
61,999,622	53,151,438	8,848,184	49.6	50.4	210	73.2	11,698
159,814,726	125,833,650	33,981,076	35.0	65.0	291	94.8	25,429
58,027,014	46,452,304	11,574,710	31.2	68.8	92	61.3	8,839
107,479,005	87,027,652	20,451,353	52.0	48.0	181	85.0	16,633
297,214,114	274,321,963	22,892,151	22.1	77.9	596	56.0	55,001
181,459,035	154,774,805	26,684,230	26.1	73.9	217	100.0	29,197
87,729,503	52,917,057	34,812,446	37.8	62.2	186	79.8	14,604
33,093,596	30,553,488	2,540,108	58.5	41.5	94	69.6	6,182
140,089,016	94,180,863	45,908,153	41.5	58.5	225	82.7	28,588
120,967,029	111,130,205	9,836,824	54.2	45.8	285	85.8	27,601
72,071,753	58,715,499	13,356,254	50.6	49.4	178	99.4	18,372
843,356,359	534,562,629	308,793,730	46.3	53.7	1,468	81.0	143,382
160,102,711	113,700,642	46,402,069	47.4	52.6	296	83.6	38,041
477,955,010	259,463,642	218,491,368	26.9	73.1	858	75.9	94,371
209,486,798	148,955,454	60,531,344	44.4	55.6	390	93.3	48,515
431,131,745	246,307,968	184,823,777	41.5	58.5	721	80.8	75,756
453,095,886	276,096,421	176,999,465	42.6	57.4	639	77.1	86,753
3,969,256,063	2,713,631,568	1,255,624,495	39.5	60.5	7,101	78.4	740,613
3,984,496,223	2,756,567,582	1,227,928,641	38.8	61.2	7,343	81.5	781,853
△ 15,240,160	△ 42,936,014	27,695,854	0.7	△ 0.7	△ 242	△ 3.1	△ 41,240

あたら
しい私
はじま
る



「みつかる」

仲間がみつかる
喜びがみつかる
生きがいが見つかる

「かがやく」

自分が
かがやく

「つながる」

人とつながる
地域とつながる

シルバー人材センター

お問い合わせは、お住まいの地域のシルバー人材センターへ。ホームページはこちらからご覧ください。▶



高齢者活躍人材確保育成事業
2025.07

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15 TEL(076)222-4680 FAX(076)222-4681

ホームページ: <https://ishikawa-silver.com>

「シルバー連合会いしかわ」は、石川県シルバー人材センター連合会のホームページからもご覧いただけます。

